

第21回日本レクリエーション学会 大会の開催にあたって

日本レクリエーション学会

会長 浅田 隆 夫

総理府が、91年5月に試みた『国民生活に関する世論調査』の結果を散見しますと、国民は、今後の生活にはレジャー生活を充実させたいとしているものの、日常生活では「時間的ゆとりがない者」と「物の豊かさより心の豊かさを求める者」が、ともに過半数を占めており、また今後、力を入れたい生活分野は「レジャー・余暇」が最も多いということになっています。けだし「経済大国」といわれながら、実態は「生活小国」といった姿が浮き彫りにされています。

私たちは、このような状況に鑑み、90年代は地域にせよ職域にせよ、レジャーの「質の時代」に向かって、人・物・金・情報・文化の資源を有効適切にマネージしていかねばならないでしょう。

60年代以降、企業も社会との共存共栄を模索しなければならなくなり、企業メセナ（営利を目的としない文化的貢献）とか企業フィランソロフィー（人間愛に基づく社会的貢献）とかいった経営戦略に向けて、その組織化と検討が進められています。

もちろん、地域（行政市町村）でも「文化フォーラム」などと称して、その土地に在住する有識者を集めて定期的にフォーラムを開き、独自の地域文化の開発に努力がなされています。

いずれにせよ、両者（職域・地域）ともに経営戦略は、教育・福祉・社会問題・文化・健康に向けられており、この中でも特に、教育・文化にウエイトがかけられていくのではないかと思います。

本年もこのようなことを念頭におきながら、昨年度に続いて基調講演やシンポジウムを計画いたしました。会員の研究発表とともに、実り多い討議の行われることを期待して止みません。

日本レクリエーション学会 第21回大会開催要領

1. 主 催 日本レクリエーション学会
2. 主 管 日本レクリエーション学会第21回大会実行委員会
3. 日 時 平成3年11月9日（土）・10日（日）
4. 会 場 朝日会館
〒460 名古屋市中区栄1-3-3
5. 日 程
11月9日（土）
13：00 受付開始
14：00
 } 基調講演
15：00
 } シンポジウム
17：40
18：00
 } 懇親会
20：00

11月10日（日）
8：30 受付開始
9：00
 } 研究発表
12：00 理 事 会
13：00 総 会
14：00
 } 研究発表
16：40 終 了
6. 研究発表 レクリエーション研究第21回学会大会発表論文集として掲載

第21回日本レクリエーション学会 大会本部企画

◎ 大会テーマ

「人生80年時代のレジャー・レクリエーション」

◎ 基調講演

「豊かな時を創るために」

— 70万時間の人間化 —

加藤 雅 氏 : 経済企画庁国民生活局局长

◎ シンポジウム

「現代レジャー・レクリエーションの直面する課題」

1. 村おこし、町おこし

山崎 充 氏 : 静岡県立大学教授

2. リゾート開発

辻 醇 氏 : ㈱名鉄総合企画取締役

下村 彰 男 氏 : 東京大学農学部助手

3. 福祉・教育

大田 弘 子 氏 : 生命保険文化センター・研究員

—— 日本レクリエーション学会第21回大会実行委員会 ——

委員長 川口 光雄

委員	池田 隆二	上田 湧一	小栗 誼人	大内 敬哉	影山 健
	木村 吉次	国友 宏涉	庄司 節子	坪田 暢充	寺沢 猛
	中島 豊雄	仲野 隆士	永松 昌樹	西垣 完彦	藤瀬 兼男
	藤田 匡肖	福地 和夫	三宅 邦夫	守能 信次	吉田 正